

平成24年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所					発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約				
		ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツインリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去			入替え	修理	その他	有	無
1	ミッションの交換作業中に、エンジンサポートをセットしたままリフトを下降させたためバランスを崩し車両が前方に落下した。	○						○				○			○			○									○								H8/1	16年		○
2	中型バスをリフトアップする際に、左右のジャッキアップポイントに70mm程度の差があったので角材を入れてリフトアップした。作業終了後にリジドラックを外したところ車両が横転した。原因は角材を積み重ねて車両をリフトアップしたためと思われる。		○					○					○		○			○									○								H18/2	6年		○
3	プレート下降止めの安全爪が作動していない状態で使用していたところ、油圧ホースの破裂により左側のプレートが下降し車両が落下した。			○				○				○			○			○									○								H16/1	8年		○
4	車両をリフトプレートの上に駐車していたところ、休み中にリフトが自然上昇し車両が落下した。原因はリモコンリールのコードがリール取付ベースとリール架台の間に挟まっており、その部分でショートしたためリフト上昇回路が動いてしまったと思われる。	○						○				○			○			○									○								H13/1	11年		○
5	車両を不安定な状態でリフトアップしていたため、タイヤの脱着作業中にバランスが崩れ車両が前方に落下した。	○						○				○			○			○									○								S63/1	24年		○
6	車両をリフトアップしていたところ、本体内部でのオイル漏れと下降止め装置の作動不良により右側のみが下降して車両が落下した。当該リフトは10年前に移設した際に本体を損傷させたため、オイル漏れや損傷部からの浸水により下降止め装置が故障したと思われる。	○						○				○			○			○									○								H12/1	12年		○
7	大型ツインリフトの固定側リフトに2tトラックをセットして作業しているときに、移動側リフトの位置にトレーラーを停止していることに気が付かず、固定側と移動側の両方のリフトを同時に上昇させてしまいトレーラーを損傷させた。	○						○				○			○			○									○								不明		○	
8	フォークリフトの中心位置がずれている状態でリフトアップし、固定ベルトも使用していなかったため、リフト下降時にバランスを崩しフォークリフトが落下した。	○						○				○			○			○									○								H23/8	1年		○
9	リフト下降操作時に下降止めツメの解除ワイヤーが切れたため、ロックを解除するのに手で押さえて操作を行ったところ、指を挟まれ負傷した。ワイヤーが切れたことも問題であるが、手で押さえて操作を続けたことが事故の原因である。		○					○		○					○			○									○	○							H12/4	12年		○
10	リフト下降時に押しボタンスイッチから指を放してもリフトが下降続けた。原因は水抜き作業を日常実施していなかったため、上昇・下降の切替バルブに水が溜まって動作不良を起こしたと思われる。	○						○				○			○			○									○								H15/1	9年		○

平成24年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所					発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分			人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約	
		ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツインリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去	入替え	修理	その他			有	無
11	車両整備が終わり、リフトを下降させていたところ、左リヤアーム受台のネジ部と台座部の溶接部分が剥がれ車両が落下した。原因は受台が金属疲労によってひび割れたために腐食したのと極端な偏荷重で作業を行っていたためと思われる。	○					○			○					○			○								○	○							H4/5	20年		○	
12	2柱リフトに乗用車をセットしてリフトアップしたところ、アームのセッティングが悪かったためアームが外れて車両が落下した。	○					○			○					○			○								○								不明			○	
13	アーム振れ止め装置の故障、受ゴムの劣化及びアームスライド部の抜け止め装置不良の状態でのリフトを使用していたため、車両をリフトアップした際に、車両がスライドしてバランスを崩しアームが旋回してしまったために車両が落下した。	○						○		○					○			○								○	○							S64/1	23年		○	
14	標準受台の受ゴムが薄くなり中の鉄板が剥き出しになったので、車両に傷をつけないように標準受台の上にプレートリフト用受けゴムを載せて車両をリフトアップしたところバランスを崩し落下した。原因は適正な受ゴムを使用しなかったためと思われる。					○		○			○				○			○								○	○							不明			○	
15	車両をリフトアップしてタイヤ交換を行っていたところ、シリンダーピストンヘッドが溶接部の劣化により折れ、チェーンホイールが脱落しキャリッジが降下し車両が落下した。原因は約30年前のリフトでアームロック/振れ止め装置の不具合のほか、チェーンホイールが斜めに傾いた状態で長期間使用していたためと思われる。	○					○			○					○			○								○	○							S57/1	30年		○	
16	車両を不安定な状態でリフトアップしたためバランスを崩し車両が落下した。車両のセット不良と受台ゴムの劣化のほか、アームロック/振れ止め装置の不良が原因と思われる。	○						○		○					○			○								○	○							H16/6	8年		○	
17	埋設式リフトでスイングアームを使用して車両を上昇させたところ、アーム受けがエア漏れにより下がり、受台プレートとアーム受けの間にホイールナットが挟まってしまった。ホイールナットを取るためリフトを下限付近まで下降させたところエアが接続されたことにより、アーム受けが上昇しホイールナットが完全に挟まってしまった。作業員が手で取り外そうとしたところ、ホイールナットが外れたのと同時にアーム受けが上昇し指を挟まれ負傷した。	○						○				○			○			○								○	○							H17/1	7年		○	
18	埋設式リフトにて受け台収納ボックス部のフラットプレートが上がってこなかったため、作業員が開口部に手を入れて引き揚げた際、フラットプレートと摺動部の隙間に指を挟まれ負傷した。原因はフラットプレートの摺動不良であると思われる。	○						○				○			○			○								○								H17/1	7年		○	
19	ドライブオン・フリーホイール兼用リフトで車両をリフトアップして整備を行っていたところ、左側のフリーホイールリフトが自然降下し指を挟まれて負傷した。原因はバイパスバルブのシート面の閉止不良による自然降下と思われる。	○					○				○				○			○								○								H20/6	4年		○	

平成24年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所					発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約					
		ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツインリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去			入替え	修理	その他	有	無	
20	リフト下降操作時に途中で停止させようとしたが、止まらずそのまま下降してしまいタイヤを取り外した整備中の車両を破損した。 原因は下降バルブを動かすためのシャフトが引っかかり下降状態のままになってしまったためと思われる。		○				○			○							○																			H24/5	1年未満		○
21	ツインリフトで大型トラックをリフトアップするときに、フロント右側のアタッチメントを中央寄りの水平でないところに当ててしまったため、アタッチメントが変形して倒れトラックが横転した。					○		○						○			○							○												H8/1	16年		○
22	大型車用リフトで移動側リフトのモータのマグネットスイッチが焼きついていたため、リフトが勝手に上昇し車両及びシャッターボックスが破損した。	○						○						○			○							○					○							S63/1	24年		○
23	軽トラックを検査する際に運転席に作業員が乗車し、通常のリフティングポイントにリフトアームをセットした。バランスを確認後、上昇させて点検作業を実施していたところ15分程で車両が前方に傾き始め転落した。下回り点検をしていた2名は無事だったが、運転席の作業員は頭部を負傷した。 原因は作業員が乗車してリフトアップしたためと思われる。		○					○					○				○	○	○					○												H24/5	1年未満		○
24	車両を不安定な状態でリフトアップしたため、バランスを崩し車両が落下した。 原因は車両のセット不良、受台ゴムの劣化のほか、受台差し込み部の劣化によるガタが多くなっていることも影響したと思われる。	○						○					○				○							○					○	○						S62/1	25年		○
25	車両のジャッキアップポイントとは違う部分に受けブロックをセットし、不安定な状態でリフトアップしたため、車両整備中にバランスが崩れ車両が落下した。	○					○						○				○							○												H22/12	2年		○
小計		15	7	1	0	2	7	13	5	7	0	4	10	4	0	23	2	5	21	2	3	0	15	6	0	0	3	15	13	0	1	4	11	9			0	25	
合計		25					25			25					25		26			5			21			31					25						25		

平成24年整備機器(リフト以外)事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	機器名	事故発生状況	事故の状況										
			事故の発生場所					人身事故の内訳			物損事故の内訳		
			ディーラー	専門家	ガソリンスタンド	用品店	その他	1か月以内負傷	1か月以上負傷	死亡	乗用車	トラック	その他
1	門型洗車機	安全装置の付いていない洗車機と壁の隙間に従業員が挟まって死亡した。			○					○			
2		機器作動不良によりトップノズルで車両を破損させた。	○								○		
3		〃	○								○		
4		ルーフボックスを付けた状態では洗車できないことになっているにもかかわらず洗車したため、トップブラシがルーフボックスに引っかかり車両を損傷させた。	○								○		
5		スポイラー回避スイッチを押したが、トップブラシがリヤワイパーを引っ掛けて損傷させた。ワイパーをガムテープ等で固定するよう勧めていたが、実施していなかった。	○								○		
6		リヤミラー回避スイッチを押し忘れていたため、サイドブラシにてリヤミラーを破損させたと思われる。	○								○		
7		洗車中にブラシが戻らなくなったので、ポールでブラシを押したところポールに付いていたロープがブラシに絡み付いて指を負傷した。ブラシが戻らなくなった原因はエア圧不足と思われる。	○							○			
8	タイヤチェンジャ	タイヤ・チェンジャの点検不履行によりマウティングヘッドが緩み、ヘッドとレバーがホイールに接触して損傷した。	○										○
9		〃	○										○
10		モータースイッチのショートにより、テーブルの回転が止まらずホイールが損傷した。	○										○
11	塗装ブース	天井フィルターを固定している部品が落下して車両を損傷させた。落下の原因は締め付け不良と思われる。	○								○		
12	ガレージ・ジャッキ	車両をジャッキアップした際に自然降下して車両が損傷した。原因は不明であるが、逃し弁の作動不良が考えられる。		○								○	
13	油圧プレス	大型車両のホイールがハブから外れないため、油圧プレスで外そうとしたところ、ホイール(ハブ)がずれて押さえていた手を負傷した。	○							○			
14	溶接機	作業ミスによりスポット溶接機のエアークランプで指を挟んだ。	○							○			

平成24年整備機器(リフト以外)事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	機器名	事故発生状況	事故の状況											
			事故の発生場所					人身事故の内訳			物損事故の内訳			
			ディーラー	専門家	ガソリンスタンド	用品店	その他	1ヵ月以内負傷	1ヵ月以上負傷	死亡	乗用車	トラック	その他	
15	トルクセッター用レッグカー	使用中にトルクセッターがレッグカーより外れ、バランスが崩れて吊り上げ台が急激に上昇して作業員が負傷した。原因はトルクセッター固定金具の変形、摩耗と思われる。	○					○						
16	アライメントテスター	2名でアライメントの調整を行っていたところ、1名の作業員が声をかけずに機器を作動させてしまい他の作業員が負傷した。						○						
17	プラズマ切断機	プラズマ切断機で空のドラム缶を切断していたところドラム缶が爆発して負傷した。当該ドラム缶には過去にオイルを入れていたため注意して作業する必要がある。		○				○						
18	リジッドラック	リジッドラックで車両の4か所を保持して整備を行っていたところ、車両が大きく揺れて落下した。原因は部品を取り外す際に力が入り過ぎて車両を大きく揺らしてしまったためと思われる。	○						○		○			
小 計			14	2	1	0	1	3	4	1	7	1	3	
合 計			18					8			11			